

1 概況（従業者4人以上の事業所）

～事業所数は2年連続で減少、従業者数は3年連続で増加、製造品出荷額等は2年ぶりに増加～

- ・事業所数は、**2年連続減少**（前年比1.7%減）し、9,138事業所となっている。
- ・従業者数は、**3年連続で増加**（同1.7%増）し、40万5,154人となっている。
- ・製造品出荷額等は、**2年ぶりに増加**（同4.1%増）し、16兆7,871億円となっている。
- ・粗付加価値額は、**3年連続で増加**（同3.1%増）し、6兆3,571億円となっている。

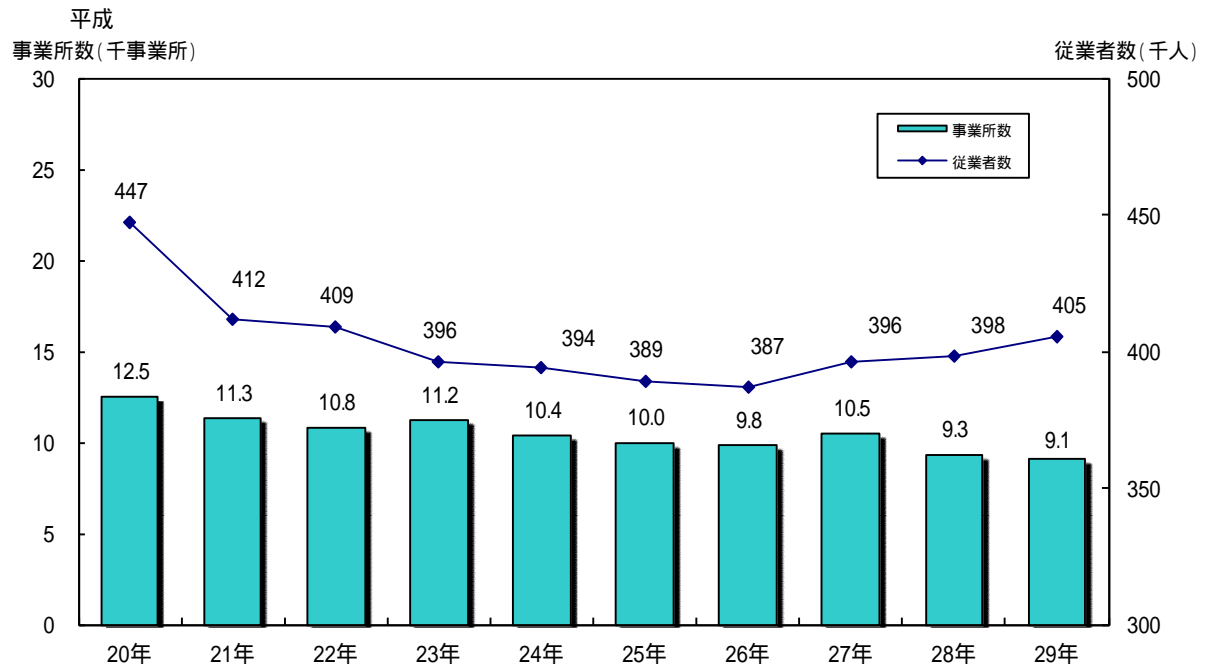
区 分	平成28年	平成29年	増減数	前年比
事業所数	9,229事業所	9,138事業所	161事業所	-1.7%
従業者数	39万8,450人	40万5,154人	6,704人	1.7%
製造品出荷額等	16兆1,322億円	16兆7,871億円	6,549億円	4.1%
粗付加価値額	6兆1,668億円	6兆3,571億円	1,903億円	3.1%

（注）「製造品出荷額等」、「粗付加価値額」の各年数値は単位未満を四捨五入しているため、「増減数」が表中の数値の計算結果と一致しないことがある。

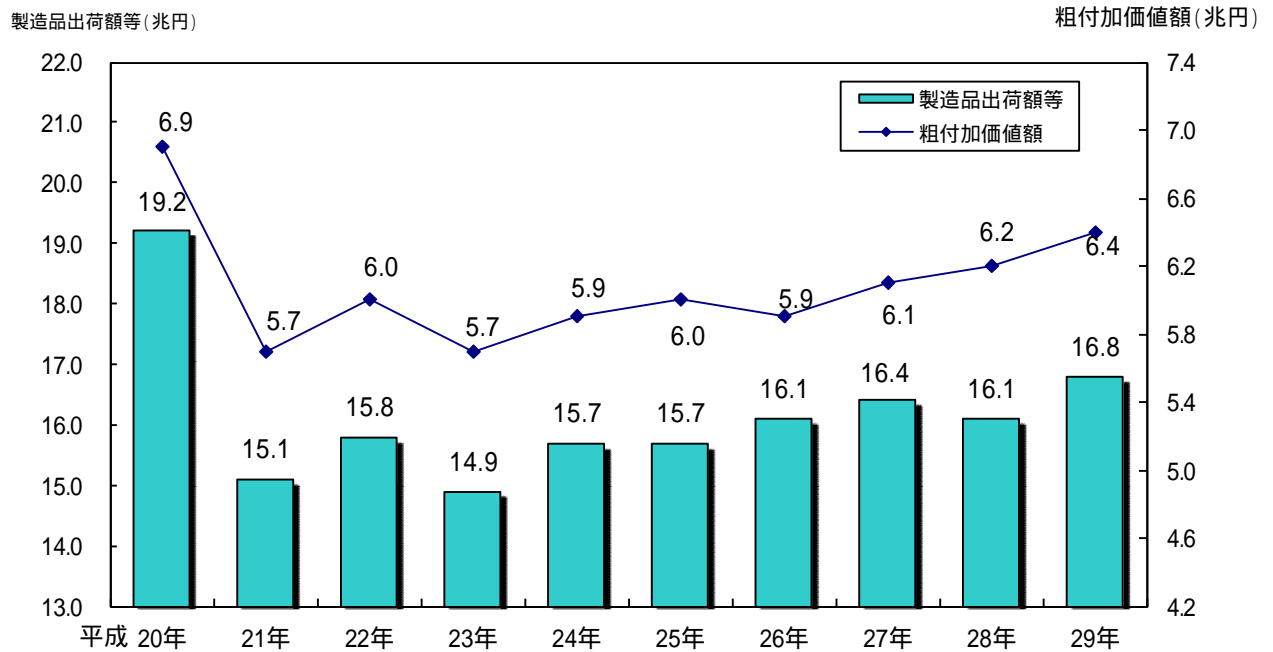
事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の推移

年次	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		粗付加価値額	
	実数 (事業所)	前年比 (%)	実数 (人)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)
平成2年	19 366	3.9	523 810	1.9	16 265 222	7.0	6 309 484	6.8
3	18 709	-3.4	528 845	1.0	17 218 708	5.9	6 755 280	7.1
4	18 096	-3.3	524 826	-0.8	16 810 547	-2.4	6 673 936	-1.2
5	18 382	1.6	514 853	-1.9	15 911 106	-5.4	6 465 710	-3.1
6	17 200	-6.4	502 232	-2.5	15 570 122	-2.1	6 413 435	-0.8
7	17 479	1.6	495 584	-1.3	16 162 954	3.8	6 669 552	4.0
8	16 615	-4.9	487 605	-1.6	16 380 538	1.3	6 755 661	1.3
9	16 354	-1.6	486 103	-0.3	17 008 725	3.8	6 960 748	3.0
10	17 098	4.5	486 036	0.0	16 341 886	-3.9	6 747 735	-3.1
11	15 781	-7.7	467 232	-3.9	15 912 187	-2.6	6 662 515	-1.3
12	15 736	-0.3	461 184	-1.3	16 610 776	4.4	6 793 235	2.0
13	14 630	-7.0	455 455	-1.2	16 186 259	-2.6	6 438 066	-5.2
14	13 730	-6.0	437 004	-3.8	16 185 060	0.2	6 712 574	4.7
15	13 922	1.4	433 906	-0.7	15 963 846	-1.4	6 400 370	-4.7
16	12 947	-7.0	433 061	-0.2	16 699 764	4.6	6 593 739	3.0
17	13 228	2.2	441 562	2.0	17 322 744	3.7	6 738 475	2.2
18	12 525	-5.3	446 948	1.2	18 234 667	5.3	6 923 274	2.7
19	12 427	-0.8	457 695	2.4	19 410 264	6.4	7 117 065	2.8
20	12 535	0.9	446 577	-2.4	19 177 718	-1.2	6 858 635	-3.6
21	11 266	-10.1	411 551	-7.8	15 050 953	-21.5	5 749 816	-16.2
22	10 768	-4.4	409 030	-0.6	15 793 109	4.9	5 982 464	4.0
23	11 194	4.0	396 465	-3.1	14 949 739	-5.3	5 651 737	-5.5
24	10 431	-6.8	393 687	-0.7	15 707 724	5.1	5 903 797	4.5
25	10 037	-3.8	388 877	-1.2	15 699 131	-0.1	5 993 632	1.5
26	9 777	-2.6	386 924	-0.5	16 050 724	2.2	5 908 799	-1.4
27	10 492	7.3	396 406	2.5	16 412 474	2.3	6 146 591	4.0
28	9 299	-11.4	398 450	0.5	16 132 178	-1.7	6 166 799	0.3
29	9 138	-1.7	405 154	1.7	16 787 113	4.1	6 357 133	3.1

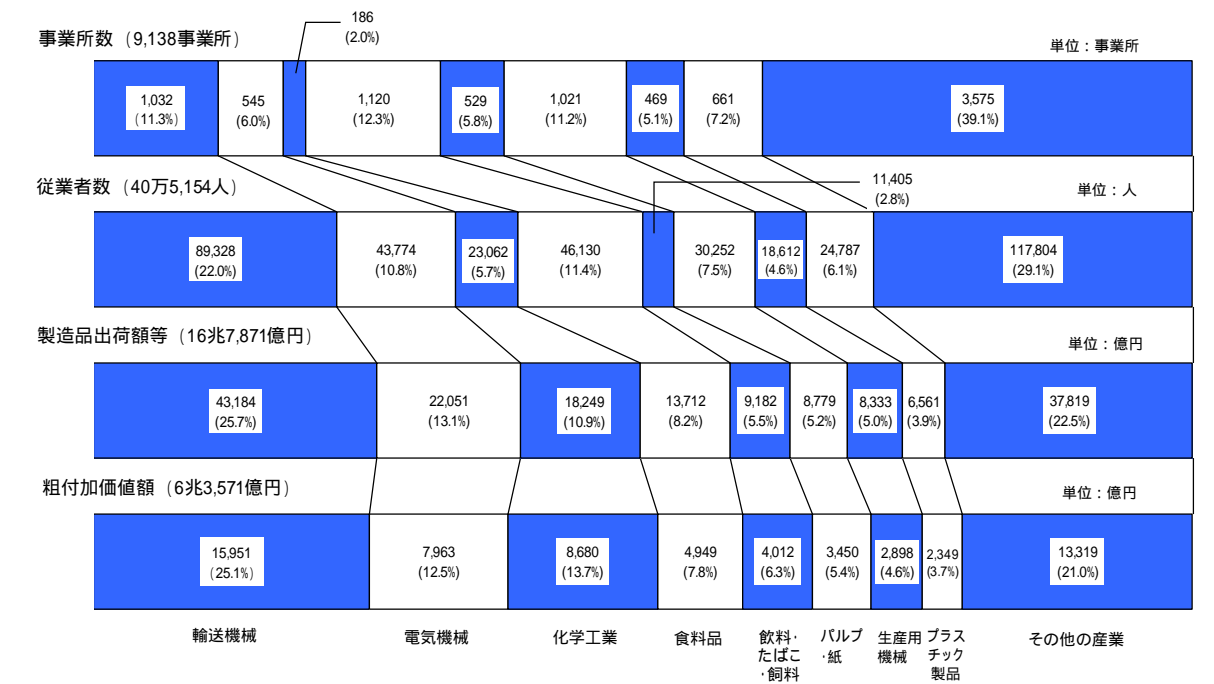
事業所数、従業者数の推移



製造品出荷額等、粗付加価値額の推移



産業中分類別事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の構成



製造品出荷額主要 2 0 品目

品目番号	品 目 名	産出事業所数	出荷金額 (万円)
092611	冷凍水産食品	84	12 974 686
101114	茶系飲料	13	15 405 049
103112	緑茶 (仕上茶)	279	13 902 285
105111	たばこ	1	X
149939	その他の紙製衛生用品	80	14 858 831
162932	触媒	3	14 226 626
165211	医薬品製剤 (医薬部外品製剤を含む)	27	62 732 194
183211	自動車用プラスチック製品	233	16 543 716
253513	エアコンディショナ (ウインド形、セパレート形を除く)	6	25 626 285
291121	直流・交流小形電動機 (3 W以上 7 0 W未満)	4	21 959 025
292221	内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	74	31 537 033
293213	エアコンディショナ	2	X
294211	白熱電灯器具	7	35 844 031
311111	軽・小型乗用車 (気筒容量 2 0 0 0 ml以下) (シャシーを含む)	4	89 435 421
311114	トラック (けん引車を含む)	2	X
311314	自動車用内燃機関の部分品・取付具・附属品	150	26 964 217
311315	駆動・伝導・操縦装置部品	207	122 833 545
311317	シャシー部品、車体部品	121	16 513 134
311329	その他の自動車部品 (二輪自動車部品を含む)	181	41 099 374
311331	K Dセット (乗用車、バス、トラック)	2	X

2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

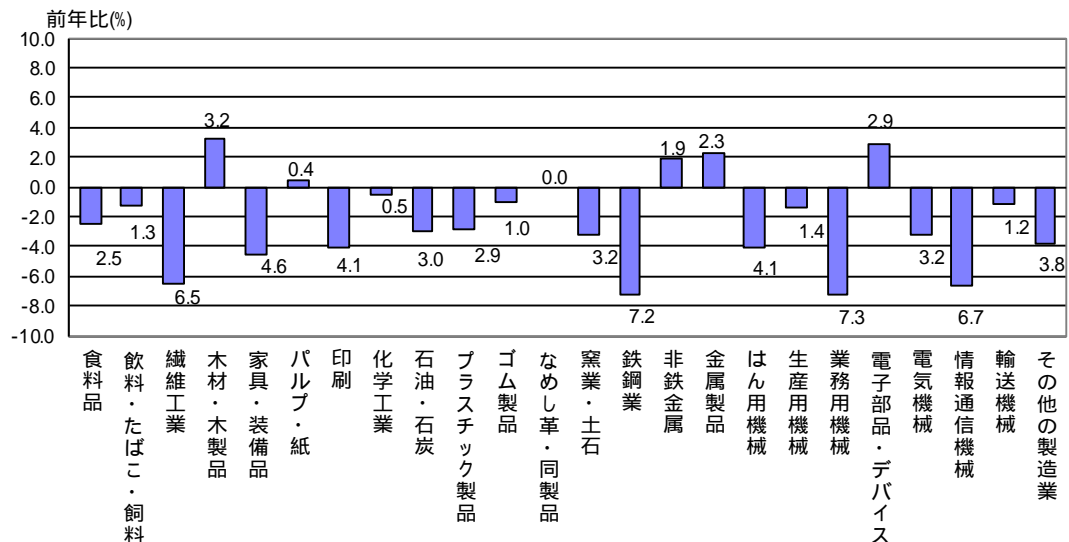
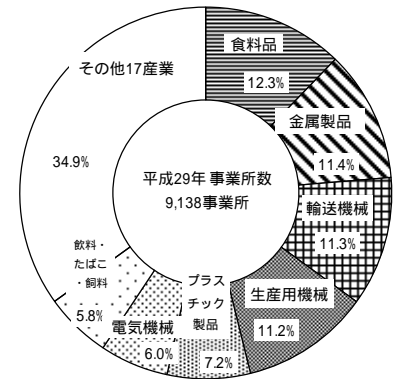
～事業所数は2年連続で減少～

事業所数は、9,138事業所で、前年より161事業所減少（前年比1.7%減）している。

（1）産業中分類別の状況

構成比は、「食料品」(12.3%)が最も大きく、以下「金属製品」(11.4%)「輸送機械」(11.3%)次いで「生産用機械」(11.2%)の順となっている。

前年比は、「木材・木製品」(3.2%増)「電子部品・デバイス」(2.9%増)「金属製品」(2.3%増)等の5産業で増加したが、「業務用機械」(7.3%減)「鉄鋼業」(7.2%減)「情報通信機械」(6.7%減)等の18産業で減少した。



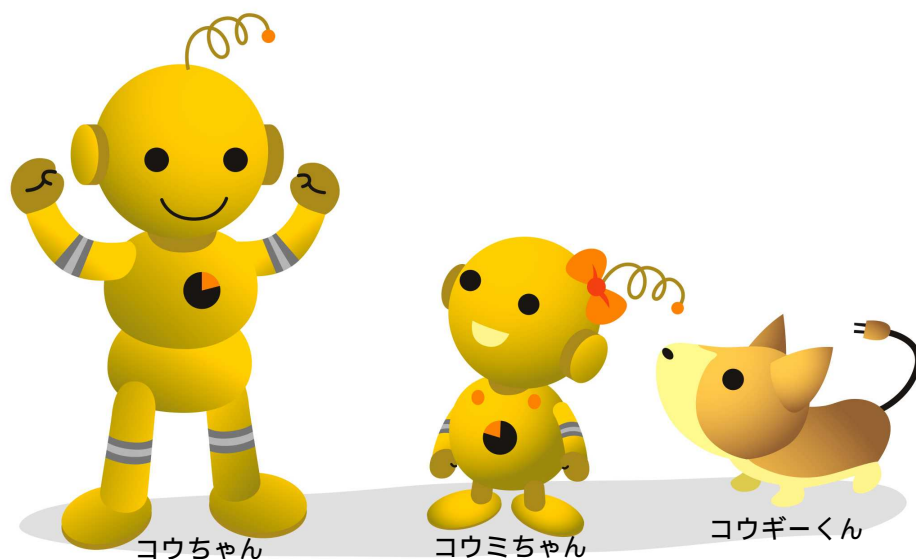
産業中分類	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)
総軽工業	9 777	100.0	10 492	100.0	9 299	100.0	9 138	100.0	-1.7
09 化学工業	4 952	50.6	5 248	50.0	4 714	50.7	4 661	51.0	-1.1
10 食料品	4 825	49.4	5 244	50.0	4 585	49.3	4 477	49.0	-2.4
11 飲料・たばこ・飼料	1 211	12.4	1 251	11.9	1 149	11.9	1 120	12.3	-2.5
12 繊維工業	542	5.5	670	6.4	536	5.7	529	5.8	-1.3
13 木材・木製品	290	3.0	318	3.0	263	3.0	246	2.7	-6.5
14 家具・装備品	284	2.9	304	2.9	253	2.9	261	2.9	3.2
15 パルプ・紙	283	2.9	321	3.1	262	3.1	250	2.7	-4.6
16 印刷	491	5.0	496	4.7	467	4.7	469	5.1	0.4
17 化学工業	315	3.2	336	3.2	296	3.2	284	3.1	-4.1
18 石油・石炭	183	1.9	192	1.8	187	1.8	186	2.0	-0.5
19 プラスチック製品	33	0.3	30	0.3	33	0.3	32	0.4	-3.0
20 ゴム製品	685	7.0	738	7.0	681	7.0	661	7.2	-2.9
21 なめし革・同製品	103	1.1	112	1.1	100	1.1	99	1.1	-1.0
22 窯業・土石	21	0.2	21	0.2	15	0.2	15	0.2	0.0
23 鉄鋼業	237	2.4	256	2.4	222	2.4	215	2.4	-3.2
24 非鉄金属	148	1.5	164	1.6	138	1.6	128	1.4	-7.2
25 金属製品	118	1.2	124	1.2	105	1.2	107	1.2	1.9
26 はん用機械	1 090	11.1	1 168	11.1	1 019	11.1	1 042	11.4	2.3
27 生産用機械	278	2.8	278	2.6	267	2.6	256	2.8	-4.1
28 業務用機械	1 066	10.9	1 172	11.2	1 036	11.2	1 021	11.2	-1.4
29 電子部品・デバイス	143	1.5	164	1.6	137	1.6	127	1.4	-7.3
30 電気機械	141	1.4	142	1.4	139	1.4	143	1.6	2.9
31 情報通信機械	581	5.9	579	5.5	563	5.5	545	6.0	-3.2
32 輸送機械	53	0.5	49	0.5	45	0.5	42	0.5	-6.7
33 その他の製造業	1 118	11.4	1 186	11.3	1 045	11.3	1 032	11.3	-1.2
【 】は重化学工業	363	3.7	421	4.0	341	4.0	328	3.6	-3.8

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「小規模」(74.4%) が最も大きく、以下「中規模」(23.3%) 「大規模」(2.3%) の順となっている。

前年比は、「大規模」(5.5%増) 「中規模」(1.5%増) では増加したが、「小規模」(2.9%減) では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4 ～ 2 9 人			3 0 ～ 2 9 9 人			3 0 0 人以上		
	事業所数 (事業所)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成20年 (2008)	12 535	0.9	10 113	80.7	1.9	2 211	17.6	-3.6	211	1.7	0.0
21 (2009)	11 266	-10.1	8 990	79.8	-11.1	2 084	18.5	-5.7	192	1.7	-9.0
22 (2010)	10 768	-4.4	8 538	79.3	-5.0	2 031	18.9	-2.5	199	1.8	3.6
23 (2011)	11 194	4.0	8 880	79.3	4.0	2 123	19.0	4.5	191	1.7	-4.0
24 (2012)	10 431	-6.8	8 188	78.5	-7.8	2 059	19.7	-3.0	184	1.8	-3.7
25 (2013)	10 037	-3.8	7 808	77.8	-4.6	2 039	20.3	-1.0	190	1.9	3.3
26 (2014)	9 777	-2.6	7 573	77.5	-3.0	2 012	20.6	-1.3	192	2.0	1.1
27 (2015)	10 492	7.3	8 133	77.5	7.4	2 162	20.6	7.5	197	1.9	2.6
28 (2016)	9 299	-11.4	7 004	75.3	-13.9	2 096	22.5	-3.1	199	2.1	1.0
29 (2017)	9 138	-1.7	6 801	74.4	-2.9	2 127	23.3	1.5	210	2.3	5.5



(工業統計キャラクター)

3 従業者数（従業者4人以上の事業所）

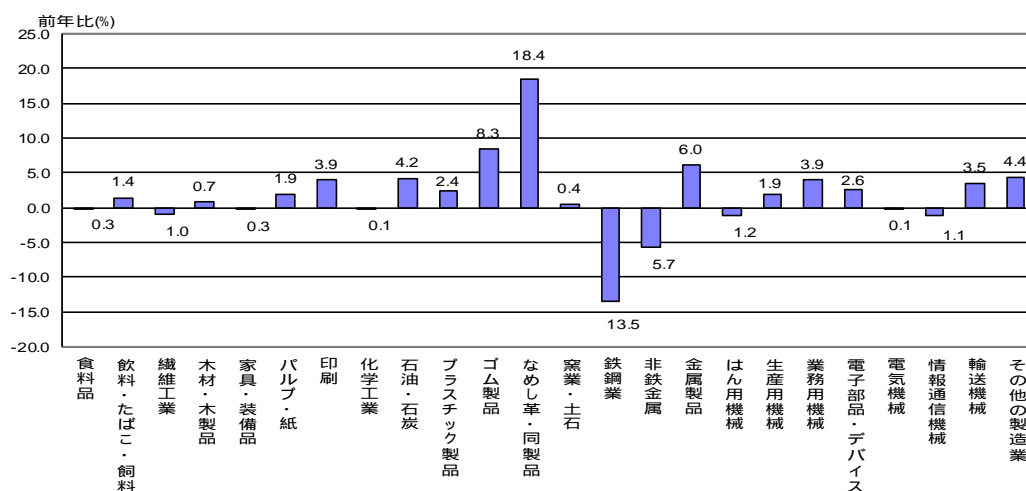
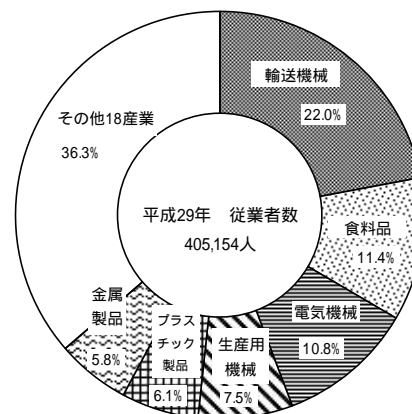
～従業者数は3年連続で増加～

従業者数は、40万5,154人で、前年より6,704人増加（前年比1.7%増）している。

（1）産業中分類別の状況

構成比は、「輸送機械」（22.0%）が最も大きく、以下「食料品」（11.4%）「電気機械」（10.8%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（18.4%増）「ゴム製品」（8.3%増）「金属製品」（6.0%増）等の15産業で増加したが、「鉄鋼業」（13.5%減）「非鉄金属」（5.7%減）「はん用機械」（1.2%減）等の9産業で減少した。



産業中分類	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)
総計	386 924	100.0	396 406	100.0	398 450	100.0	405 154	100.0	1.7
09 食料品	245 664	63.5	250 802	63.3	254 522	63.9	258 926	63.9	1.7
10 飲料・たばこ・飼料	141 260	36.5	145 604	36.7	143 928	36.1	146 228	36.1	1.6
11 繊維工業	44 501	11.5	46 008	11.6	46 248	11.6	46 130	11.4	-0.3
12 木材・木製品	10 806	2.8	11 322	2.9	11 248	2.8	11 405	2.8	1.4
13 家具・装備品	5 197	1.3	5 580	1.4	5 340	1.3	5 286	1.3	-1.0
14 バルブ・紙	5 139	1.3	5 020	1.3	4 810	1.2	4 846	1.2	0.7
15 印刷	4 435	1.1	4 658	1.2	4 459	1.1	4 447	1.1	-0.3
16 化学工業	17 762	4.6	18 215	4.6	18 266	4.6	18 612	4.6	1.9
17 石油・石炭	7 512	1.9	7 910	2.0	7 546	1.9	7 841	1.9	3.9
18 プラスチック製品	21 666	5.6	21 844	5.5	23 084	5.8	23 062	5.7	-0.1
19 ゴム製品	431	0.1	411	0.1	431	0.1	449	0.1	4.2
20 なめし革・同製品	22 324	5.8	23 980	6.0	24 199	6.1	24 787	6.1	2.4
21 窯業・土石	6 993	1.8	7 145	1.8	6 952	1.7	7 531	1.9	8.3
22 鉄鋼業	282	0.1	222	0.1	293	0.1	347	0.1	18.4
23 非鉄金属	5 460	1.4	5 636	1.4	5 223	1.3	5 243	1.3	0.4
24 金属製品	4 016	1.0	4 175	1.1	4 013	1.0	3 471	0.9	-13.5
25 はん用機械	7 829	2.0	7 307	1.8	7 714	1.9	7 272	1.8	-5.7
26 生産用機械	22 530	5.8	23 213	5.9	22 284	5.6	23 628	5.8	6.0
27 業務用機械	9 341	2.4	10 452	2.6	11 074	2.8	10 946	2.7	-1.2
28 電子部品・デバイス	28 088	7.3	30 061	7.6	29 686	7.5	30 252	7.5	1.9
29 電気機械	9 623	2.5	9 658	2.4	9 159	2.3	9 517	2.3	3.9
30 情報通信機械	9 243	2.4	10 964	2.8	11 764	3.0	12 068	3.0	2.6
31 輸送機械	43 251	11.2	43 046	10.9	43 814	11.0	43 774	10.8	-0.1
32 その他の製造業	7 700	2.0	4 701	1.2	5 214	1.3	5 159	1.3	-1.1
【 】は重化学工業	81 946	21.2	84 970	21.4	86 285	21.7	89 328	22.0	3.5
	10 849	2.8	9 908	2.5	9 344	2.3	9 753	2.4	4.4

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「中規模」(43.3%) が最も大きく、以下「大規模」(35.9%) 「小規模」(20.8%) の順となっている。

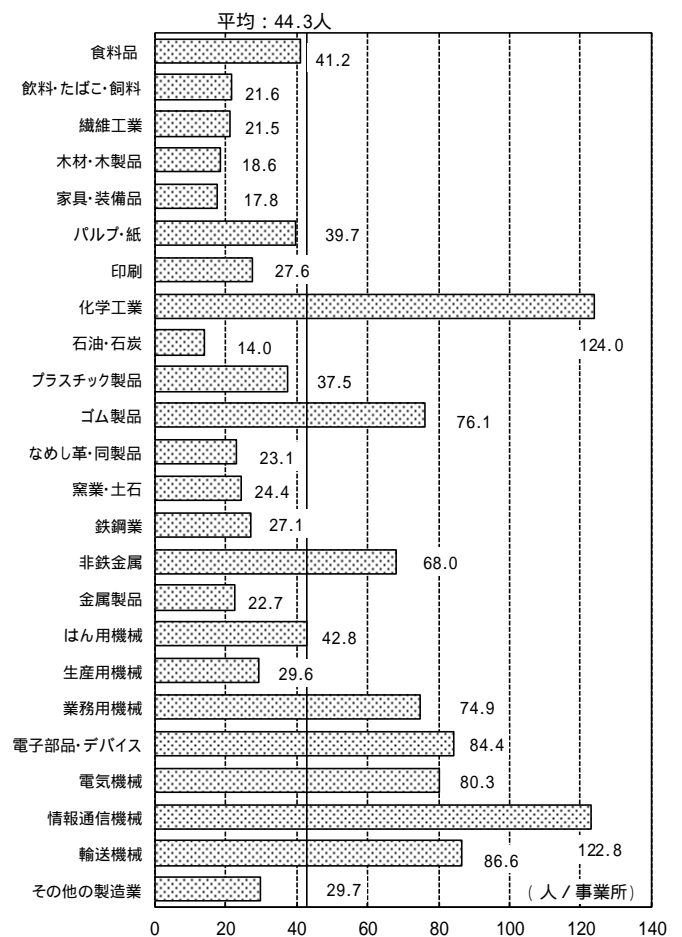
前年比は、「大規模」(4.7%増) 及び「中規模」(0.8%増) では増加したが、「小規模」(1.5%減) では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4 ～ 29 人			30 ～ 299 人			300 人以上		
	従業者数 (人)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成20年 (2008)	446 577	-2.4	110 771	24.8	-1.6	179 183	40.1	-3.9	156 623	35.1	-1.3
21 (2009)	411 551	-7.8	100 157	24.3	-9.6	170 910	41.5	-4.6	140 484	34.1	-10.3
22 (2010)	409 030	-0.6	98 000	24.0	-2.2	168 370	41.2	-1.5	142 660	34.9	1.5
23 (2011)	396 465	-3.1	95 406	24.1	-2.6	166 267	41.9	-1.2	134 792	34.0	-5.5
24 (2012)	393 687	-0.7	93 795	23.8	-1.7	167 148	42.5	0.5	132 744	33.7	-1.5
25 (2013)	388 877	-1.2	90 569	23.3	-3.4	165 824	42.6	-0.8	132 484	34.1	-0.2
26 (2014)	386 924	-0.5	89 299	23.1	-1.4	164 274	42.5	-0.9	133 351	34.5	0.7
27 (2015)	396 406	2.5	90 194	22.8	1.0	171 432	43.2	4.4	134 780	34.0	1.1
28 (2016)	398 450	0.5	85 661	21.5	-5.0	173 799	43.6	1.4	138 990	34.9	3.1
29 (2017)	405 154	1.7	84 356	20.8	-1.5	175 267	43.3	0.8	145 531	35.9	4.7

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの従業者は、44.3人(前年差1.5人増、前年比3.5%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の124.0人(同0.6人増、同0.5%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」122.8人(同6.9人増、同6.0%増)「輸送機械」86.6人(同4.0人増、同4.8%増)「電子部品・デバイス」84.4人(同0.2人減、同0.2%減)「電気機械」80.3人(同2.5人増、同3.2%増)「ゴム製品」76.1人(同6.6人増、同9.5%増)の順となっており、「石油・石炭」の14.0人(同0.9人増、同6.9%増)が最小となっている。



4 製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

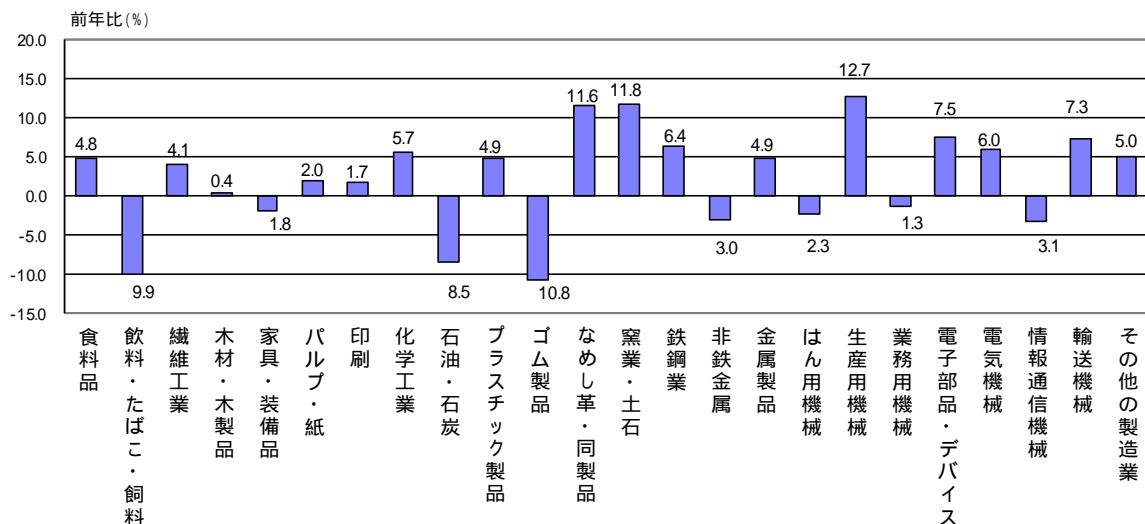
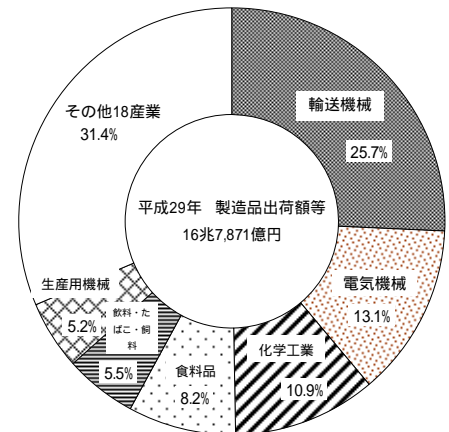
～ 製造品出荷額等は2年ぶりに増加～

製造品出荷額等は1兆6千7百87億円で、前年に比べ6,549億円増加（前年比4.1%増）している。

（1）産業中分類別の状況

構成比は、「輸送機械」（25.7%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.1%）「化学工業」（10.9%）の順となっている。

前年比は、「生産用機械」（12.7%増）「窯業・土石」（11.8%増）「なめし革・同製品」（11.6%増）等の16産業で増加したが、「ゴム製品」（10.8%減）「飲料・たばこ・飼料」（9.9%減）「石油・石炭」（8.5%減）等の8産業で減少した。



産業中分類	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総計	16 050 724	100.0	16 412 474	100.0	16 132 178	100.0	16 787 113	100.0	4.1
01 化学工業	11 157 045	69.5	11 353 592	69.2	11 211 547	69.5	11 844 287	70.6	5.6
02 軽工業	4 893 679	30.5	5 058 882	30.8	4 920 632	30.5	4 942 826	29.4	0.5
09 食料品	1 179 124	7.3	1 308 134	8.0	1 307 949	8.1	1 371 182	8.2	4.8
10 飲料・たばこ・飼料	1 199 411	7.5	1 130 596	6.9	1 019 660	6.3	918 228	5.5	-9.9
11 繊維工業	95 074	0.6	105 891	0.6	107 256	0.7	111 614	0.7	4.1
12 木材・木製品	172 754	1.1	182 827	1.1	213 705	1.3	214 573	1.3	0.4
13 家具・装備品	75 035	0.5	84 073	0.5	92 793	0.6	91 096	0.5	-1.8
14 パルプ・紙	764 247	4.8	819 060	5.0	817 186	5.1	833 317	5.0	2.0
15 印刷	152 091	0.9	156 032	1.0	152 105	0.9	154 728	0.9	1.7
【16】化学工業	1 517 950	9.5	1 669 673	10.2	1 726 109	10.7	1 824 904	10.9	5.7
【17】石油・石炭	27 326	0.2	25 626	0.2	27 163	0.2	24 867	0.1	-8.5
18 プラスチック製品	579 348	3.6	641 909	3.9	625 243	3.9	656 149	3.9	4.9
19 ゴム製品	208 924	1.3	229 296	1.4	207 355	1.3	184 985	1.1	-10.8
20 なめし革・同製品	4 314	0.0	2 818	0.0	5 716	0.0	6 378	0.0	11.6
21 窯業・土石	177 654	1.1	175 553	1.1	151 967	0.9	169 913	1.0	11.8
【22】鉄鋼業	233 124	1.5	217 912	1.3	209 495	1.3	222 889	1.3	6.4
【23】非鉄金属	570 569	3.6	570 615	3.5	545 295	3.4	528 986	3.2	-3.0
【24】金属製品	526 957	3.3	556 499	3.4	515 314	3.2	540 666	3.2	4.9
【25】はん用機械	279 603	1.7	345 957	2.1	331 369	2.1	323 679	1.9	-2.3
【26】生産用機械	720 444	4.5	820 194	5.0	779 140	4.8	877 901	5.2	12.7
【27】業務用機械	254 416	1.6	313 577	1.9	264 737	1.6	261 313	1.6	-1.3
【28】電子部品・デバイス	227 203	1.4	265 842	1.6	282 979	1.8	304 223	1.8	7.5
【29】電気機械	2 051 248	12.8	1 952 711	11.9	2 080 195	12.9	2 205 117	13.1	6.0
【30】情報通信機械	523 308	3.3	494 062	3.0	424 691	2.6	411 367	2.5	-3.1
【31】輸送機械	4 224 897	26.3	4 120 925	25.1	4 025 119	25.0	4 318 375	25.7	7.3
【32】その他の製造業	285 703	1.8	222 694	1.4	219 696	1.4	230 663	1.4	5.0

【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(51.9%)が最も大きく、以下「中規模」(38.4%)「小規模」(9.7%)の順となっている。

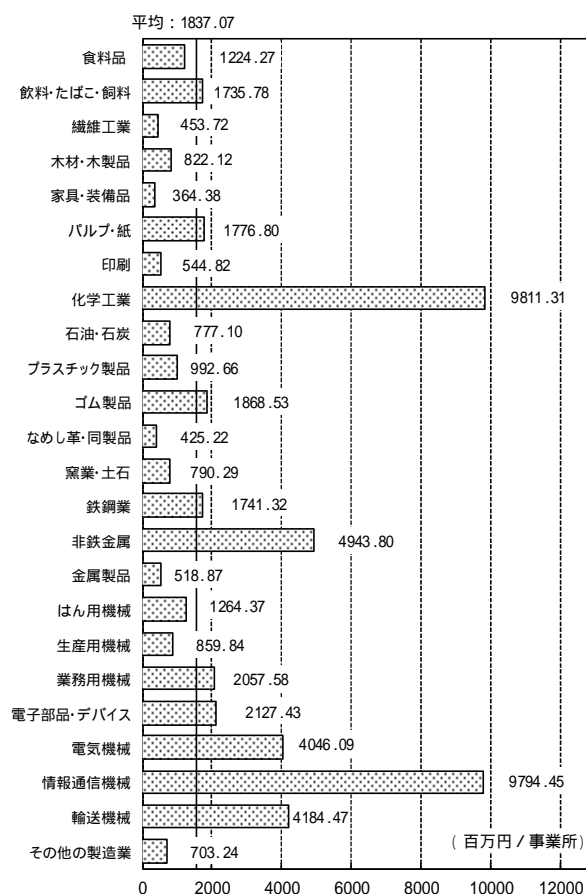
前年比は、「大規模」(5.5%増)「中規模」(2.5%増)「小規模」(2.8%増)いずれも増加した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	製造品出荷額等 (百万円)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成20年(2008)	19 177 718	-1.2	1 942 231	10.1	-0.5	6 421 034	33.5	-5.8	10 814 453	56.4	1.6
21(2009)	15 050 953	-21.5	1 574 256	10.5	-18.9	5 525 803	36.7	-13.9	7 950 894	52.8	-26.5
22(2010)	15 793 109	4.9	1 588 109	10.1	0.9	5 546 291	35.1	0.4	8 658 710	54.8	8.9
23(2011)	14 949 739	-5.3	1 588 569	10.6	0.0	5 721 529	38.3	3.2	7 639 640	51.1	-11.8
24(2012)	15 707 724	5.1	1 648 908	10.5	3.8	5 628 139	35.8	-1.6	8 430 677	53.7	10.4
25(2013)	15 699 131	-0.1	1 604 345	10.2	-2.7	5 704 920	36.3	1.4	8 389 865	53.4	-0.5
26(2014)	16 050 724	2.2	1 646 866	10.3	2.7	5 699 833	35.5	-0.1	8 704 025	54.2	3.7
27(2015)	16 412 474	2.3	1 765 023	10.8	7.2	6 278 680	38.3	10.2	8 368 771	51.0	-3.9
28(2016)	16 132 178	0.5	1 588 045	9.8	-10.0	6 294 236	39.0	10.4	8 249 897	51.1	-5.2
29(2017)	16 787 113	4.1	1 632 874	9.7	2.8	6 449 976	38.4	2.5	8 704 263	51.9	5.5

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの製造品出荷額等は、18億3,707万円(前年差1億224万円増、前年比5.9%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の98億1,131万円(同5億8,078万円増、同6.3%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」97億9,445万円(同3億5,688万円増、同3.8%増)「非鉄金属」49億4,380万円(同2億4,949万円減、同4.8%減)「輸送機械」41億8,447万円(同3億3,268万円増、同8.6%増)「電気機械」40億4,609万円(同3億5,125万円増、同9.5%増)「電子部品・デバイス」21億2,743万円(同9,161万円増、同4.5%増)の順となっており、「家具・装備品」の3億6,438万円(同1,021万円増、同2.9%増)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(51.8%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(31.0%)「生活関連型産業」(17.2%)の順となっている。

前年比は、「加工組立型産業」(6.3%増)「基礎素材型産業」(3.2%増)では増加したが、「生活関連型産業」(0.7%減)は減少した。

産業3類型	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	16 050 724	100.0	16 412 474	100.0	16 132 178	100.0	16 787 114	100.0	4.1
加工組立型産業	8 281 119	51.6	8 313 267	50.7	8 188 171	50.8	8 701 975	51.8	6.3
基礎素材型産業	4 778 852	29.8	5 088 969	31.0	5 038 832	31.2	5 201 250	31.0	3.2
生活関連型産業	2 990 752	18.6	3 010 238	18.3	2 905 175	18.0	2 883 889	17.2	-0.7

5 粗付加価値額（従業者4人以上の事業所）

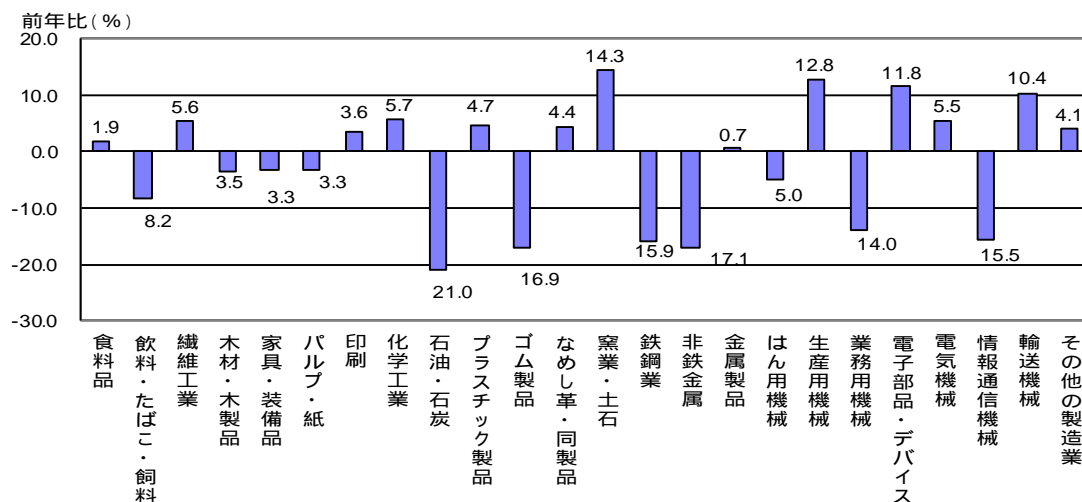
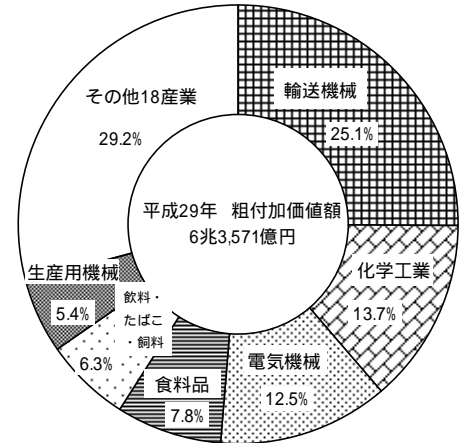
～粗付加価値額は3年連続で増加～

粗付加価値額は6兆3,571億円で、前年に比べ1,903億円増加（前年比3.1%増）している。

（1）産業中分類別の状況

構成比は、「輸送機械」（25.1%）が最も大きく、以下「化学工業」（13.7%）「電気機械」（12.5%）の順となっている。

前年比は、「窯業・土石」（14.3%増）「生産用機械」（12.8%増）「電子部品・デバイス」（11.8%増）等の13産業で増加したが、「石油・石炭」（21.0%減）「非鉄金属」（17.1%減）「ゴム製品」（16.9%減）等の11産業で減少した。



産業中分類	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		
	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総重化学工業	5 908 799	100.0	6 146 592	100.0	6 166 799	100.0	6 357 133	100.0	3.1
軽工業	4 072 263	68.9	4 206 251	68.9	4 206 251	68.2	4 426 467	69.6	5.2
09 食料品	1 836 536	31.1	1 960 548	31.1	1 960 548	31.8	1 930 666	30.4	-1.5
10 飲料・たばこ・飼料	426 177	7.2	449 617	7.2	485 606	7.9	494 939	7.8	1.9
11 繊維工業	453 872	7.7	484 791	7.7	436 940	7.1	401 174	6.3	-8.2
12 木材・木製品	41 157	0.7	47 955	0.7	45 521	0.7	48 067	0.8	5.6
13 家具・装備品	64 855	1.1	65 053	1.1	73 193	1.2	70 601	1.1	-3.5
14 パルプ・紙	32 640	0.6	34 913	0.6	36 932	0.6	35 714	0.6	-3.3
15 印刷	240 881	4.1	275 503	4.1	299 768	4.9	289 769	4.6	-3.3
16 化学工業	68 204	1.2	65 370	1.2	64 209	1.0	66 543	1.0	3.6
17 石油・石炭	639 539	10.8	712 976	10.8	821 487	13.3	868 027	13.7	5.7
18 プラスチック製品	6 473	0.1	7 543	0.1	9 580	0.2	7 569	0.1	-21.0
19 ゴム製品	185 030	3.1	241 840	3.1	224 271	3.6	234 919	3.7	4.7
20 なめし革・同製品	105 350	1.8	127 668	1.8	116 102	1.9	96 459	1.5	-16.9
21 窯業・土石	1 596	0.0	1 145	0.0	2 067	0.0	2 159	0.0	4.4
22 鉄鋼業	87 755	1.5	88 951	1.5	69 494	1.1	79 466	1.3	14.3
23 非鉄金属	44 887	0.8	50 608	0.8	51 713	0.8	43 505	0.7	-15.9
24 金属製品	132 465	2.2	113 579	2.2	147 713	2.4	122 458	1.9	-17.1
25 はん用機械	212 071	3.6	225 405	3.6	215 256	3.5	216 761	3.4	0.7
26 生産用機械	109 884	1.9	149 928	1.9	105 982	1.7	100 642	1.6	-5.0
27 業務用機械	323 910	5.5	345 095	5.5	305 894	5.0	344 995	5.4	12.8
28 電子部品・デバイス	117 361	2.0	151 416	2.0	129 925	2.1	111 686	1.8	-14.0
29 電気機械	112 737	1.9	126 455	1.9	125 714	2.0	140 514	2.2	11.8
30 情報通信機械	767 935	13.0	675 261	13.0	754 546	12.2	796 296	12.5	5.5
31 輸送機械	132 036	2.2	134 073	2.2	93 467	1.5	78 943	1.2	-15.5
32 その他の製造業	1 472 965	24.9	1 474 067	24.9	1 444 973	23.4	1 595 070	25.1	10.4
【 】は重化学工業	129 020	2.2	97 380	2.2	106 446	1.7	110 858	1.7	4.1

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(49.8%)が最も大きく、以下「中規模」(39.9%)「小規模」(10.3%)の順となっている。

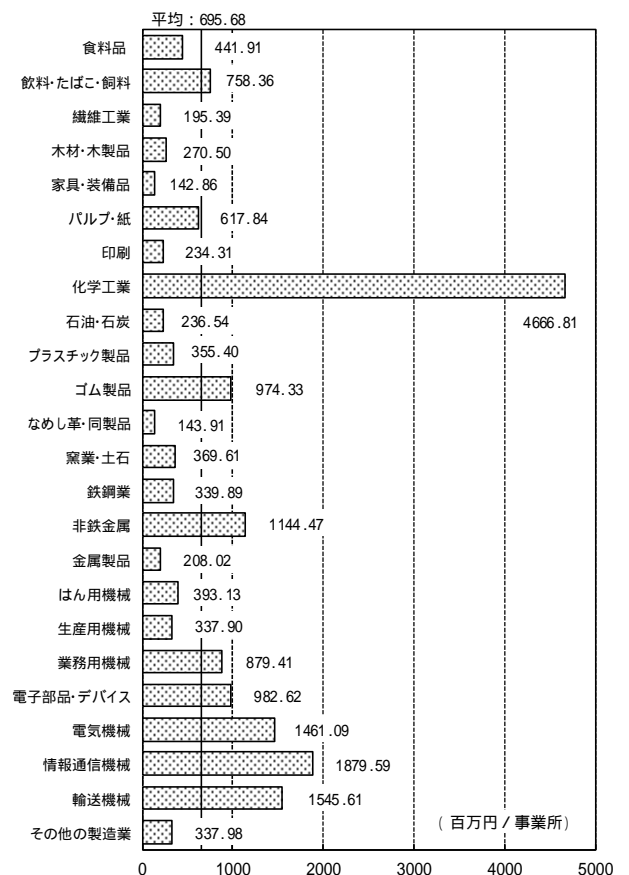
前年比は、「大規模」(4.5%増)「中規模」(1.7%増)「小規模」(1.5%増)、いずれも増加した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	粗付加価値額 (百万円)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成20年 (2008)	6 858 635	-3.6	817 616	11.9	-4.8	2 303 420	33.6	-9.9	3 737 599	54.5	1.0
21 (2009)	5 749 816	-16.2	665 932	11.6	-18.6	2 080 265	36.2	-9.7	3 003 619	52.2	-19.6
22 (2010)	5 982 464	4.0	662 397	11.1	-0.5	2 149 877	35.9	3.3	3 170 190	53.0	5.5
23 (2011)	5 651 737	-5.5	702 664	12.4	6.1	2 194 208	38.8	2.1	2 754 865	48.7	-13.1
24 (2012)	5 903 797	4.5	680 160	11.5	-3.2	2 095 240	35.5	-4.5	3 128 398	53.0	13.6
25 (2013)	5 993 632	1.5	648 375	10.8	-4.7	2 134 962	35.6	1.9	3 210 295	53.6	2.6
26 (2014)	5 908 799	-1.4	653 821	11.1	0.8	2 067 528	35.0	-3.2	3 187 450	53.9	-0.7
27 (2015)	6 146 591	4.0	715 663	11.6	9.5	2 374 205	38.6	14.8	3 056 723	49.7	-4.1
28 (2016)	6 166 799	0.3	645 744	10.5	-9.8	2 492 171	40.4	5.0	3 028 883	49.1	-0.9
29 (2017)	6 357 133	3.1	655 414	10.3	1.5	2 535 338	39.9	1.7	3 166 381	49.8	4.5

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの粗付加価値額は、6億9,568万円(前年差3,251万円増、前年比4.9%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の46億6,681万円(同2億7,383万円増、同6.2%増)が最も大きく、以下「情報通信機械」18億7,959万円(同1億9,746万円減、同9.5%減)「輸送機械」15億4,561万円(同1億6,286万円増、同11.8%増)「電気機械」14億6,109万円(同1億2,087万円増、同9.0%増)「非鉄金属」11億4,447万円(同2億6,232万円減、同18.6%減)「電子部品・デバイス」9億8,262万円(同7,820万円増、同8.6%増)の順となっており、「家具・装備品」の1億4,286万円(同190万円増、同1.3%増)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(49.8%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(31.9%)「生活関連型産業」(18.2%)の順となっている。

前年比は、「加工組立型産業」(7.0%増)及び「基礎素材型産業」(0.0%増)では増加したが、「生活関連型産業」(1.6%減)では減少した。

産業3類型	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		前年比 (%)
	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	
総数	5 908 799	100.0	6 146 591	100.0	6 166 799	100.0	6 357 133	100.0	3.1
加工組立型産業	3 036 829	51.4	3 056 296	49.7	2 960 502	48.0	3 168 146	49.8	7.0
基礎素材型産業	1 719 304	29.1	1 909 126	31.1	2 028 577	32.9	2 029 534	31.9	0.0
生活関連型産業	1 152 666	19.5	1 181 169	19.2	1 177 720	19.1	1 159 453	18.2	-1.6

6 現金給与総額（従業員4人以上の事業所）

～ 24産業中20産業で増加～

現金給与総額は、1兆8,873億円で、前年より743億円増加している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（25.1％）が最も大きく、以下「電気機械」（12.8％）「生産用機械」（7.7％）の順となっている。

前年比は、「情報通信機械」（53.1％増）「その他の製造業」（10.4％増）「印刷」（8.0％増）等の20産業では増加したが、「鉄鋼業」（14.1％減）「はん用機械」（3.8％減）「非鉄金属」（2.4％減）等の4産業では減少した。

（2）現金給与率（従業員30人以上の事業所）の状況

現金給与率は、11.4％で前年より0.1ポイント減少している。

産業別にみると、高い産業は、「その他の製造業」（20.8％）「印刷」（19.5％）「電子部品・デバイス」（19.0％）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（4.7％）「非鉄金属」（6.9％）等となっている。

（3）常用労働者1人当たりの現金給与総額の状況

常用労働者1人当たりの現金給与総額は、467万円（前年比2.4％増）となっている。

産業別にみると、「情報通信機械」の791万円が最も高く、「なめし革・同製品」の303万円が最も低くなっている。

産業中分類別の現金給与総額（従業員4人以上の事業所）等

産業中分類	現金給与総額			現金給与率 平成29年 (%)	常用労働者1人当たりの現金給与総額	
	平成29年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		平成29年 (万円)	前年比 (%)
総計	1 887 270	100.0	4.1	11.4	467	2.4
化学工業	1 335 044	70.7	4.2	11.3	516	2.4
軽工業	552 225	29.3	3.8	11.6	379	2.2
09 食料・たばこ・飼料	143 629	7.6	2.6	10.7	312	2.6
10 飲料・たばこ・飼料	43 318	2.3	5.3	4.7	383	3.8
11 繊維工業	18 875	1.0	1.5	16.7	361	2.8
12 木材・木製品	20 440	1.1	-1.7	10.1	426	-2.1
13 家具・装備品	15 801	0.8	0.9	16.3	360	1.4
14 パルプ・紙	82 488	4.4	3.4	10.1	444	1.4
15 印刷業	31 561	1.7	8.0	19.5	404	4.1
【16】化学工業	132 511	7.0	0.0	7.7	575	0.2
【17】石油・石炭	2 240	0.1	2.4	7.9	499	X
18 プラスチック製品	95 612	5.1	2.9	15.0	387	0.5
19 ゴム製品	32 472	1.7	4.1	18.7	432	-4.0
20 なめし革・同製品	1 044	0.1	4.7	16.4	303	X
21 窯業・土石	23 937	1.3	4.4	15.6	457	3.9
【22】鉄鋼業	16 071	0.9	-14.1	8.0	463	-1.1
【23】非鉄金属	37 848	2.0	-2.4	6.9	521	3.6
【24】金属製品	94 541	5.0	7.0	16.9	401	0.8
【25】はん用機械	53 627	2.8	-3.8	15.7	491	-2.6
【26】生産用機械	145 962	7.7	1.3	15.6	483	-0.6
【27】業務用機械	40 177	2.1	7.0	15.3	422	2.9
【28】電子部品・デバイス	56 031	3.0	7.8	19.0	465	5.2
【29】電気機械	242 253	12.8	4.6	11.5	554	4.7
【30】情報通信機械	40 823	2.2	53.1	15.2	791	54.5
【31】輸送機械	472 962	25.1	4.5	10.9	530	1.0
32 その他の製造業	43 049	2.3	10.4	20.8	443	5.7

【 】は重化学工業

現金給与率は、従業員30人以上の事業所についてのものである。

7 原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）

～ 24産業のうち20産業で増加～

原材料使用額等は、9兆9,680億円で、前年より5,660億円増加（前年比6.0%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（26.9%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.8%）「化学工業」（9.2%）の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」（16.1%増）「鉄鋼業」（14.6%増）「生産用機械」（12.8%増）等の20産業では増加したが、「ゴム製品」（1.2%減）「はん用機械」（1.0%減）「家具・装備品」（0.7%減）等の4産業では減少した。

（2）原材料率（従業者30人以上の事業所）の状況

原材料率は、60.6%で前年より0.8ポイント上昇している。

産業別にみると、高い産業は、「情報通信機械」（100.8%）「鉄鋼業」（81.3%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（39.7%）「窯業・土石」（40.0%）等となっている。

産業中分類別の原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）等

産 業 中 分 類	原 材 料 使 用 額 等			原材料率 平成29年 (%)
	平成29年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	
総 数	9 968 049	100.0	6.0	60.6
重 化 学 工 業	7 242 288	72.7	6.2	62.1
軽 工 業	2 725 761	27.3	5.7	56.6
09 食 料 ・ 料 品	840 781	8.4	6.9	61.0
10 飲 料 ・ たばこ ・ 飼 料	330 212	3.3	8.4	39.7
11 繊 維 工 業	61 350	0.6	3.2	55.4
12 木 材 ・ 木 製 品	139 152	1.4	3.1	58.5
13 家 具 ・ 装 備 品	52 747	0.5	-0.7	62.9
14 パ ル プ ・ 紙	524 172	5.3	5.5	65.1
15 印 刷	83 790	0.8	0.2	56.9
【16】化 学 工 業	913 355	9.2	5.7	49.1
【17】石 油 ・ 石 炭	16 712	0.2	-0.7	76.6
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	405 630	4.1	5.0	62.8
19 ゴ ム 製 品	81 645	0.8	-1.2	44.4
20 なめし革・同製品	4 055	0.0	16.1	75.8
21 窯 業 ・ 土 石	85 793	0.9	9.4	40.0
【22】鉄 鋼 業	177 656	1.8	14.6	81.3
【23】非 鉄 金 属	398 525	4.0	2.9	76.5
【24】金 属 製 品	309 048	3.1	8.5	60.9
【25】は ん 用 機 械	217 636	2.2	-1.0	71.1
【26】生 産 用 機 械	520 924	5.2	12.8	61.8
【27】業 務 用 機 械	145 883	1.5	12.8	57.8
【28】電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	162 273	1.6	4.2	52.5
【29】電 気 機 械	1 371 690	13.8	7.2	61.8
【30】情 報 通 信 機 械	329 751	3.3	0.8	100.8
【31】輸 送 機 械	2 678 835	26.9	5.4	63.0
32 そ の 他 の 製 造 業	116 434	1.2	6.4	51.4

【 】は重化学工業

原材料率は、従業者30人以上の事業所についてのものである。

8 在庫額（従業員30人以上の事業所）

～ 24 産業中 20 産業で年初比増加～

年末在庫額は、1兆3,775億円で、年初額より1,086億円増加（年初比8.6%増）している。

（1）年末在庫（総額）の産業別の状況

産業別の構成比をみると、「化学工業」（21.4%）が最も大きく、以下「輸送機械」（14.7%）「電気機械」（10.8%）「生産用機械」（9.1%）の順となっている。

年初比をみると、「情報通信機械」（33.5%増）「なめし革・同製品」（24.9%増）「飲料・たばこ・飼料」（18.9%増）等20産業で増加したが、「石油・石炭」（7.1%減）「繊維工業」（2.9%減）「家具・装備品」（2.1%減）等の4産業で減少した。

（2）年末在庫の内訳別の状況

「製造品」が367億円増（年初比8.1%増）「半製品及び仕掛品」が369億円増（同8.7%増）「原材料及び燃料」が349億円増（同8.9%増）となっている。

産業中分類別の在庫額（従業員30人以上の事業所）

産業中分類	総 額				製 造 品				半製品及び仕掛品				原材料及び燃料			
	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	構成比 (%)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)		年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)		年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	
総 数	1 268 893	1 377 473	100.0	108.6	451 690	488 398	108.1		426 477	463 418	108.7		390 727	425 657	108.9	
09 食 料	91 711	94 862	6.9	103.4	38 049	39 678	104.3		10 513	11 196	106.5		43 148	43 988	101.9	
10 飲料・たばこ・飼料	55 354	65 791	4.8	118.9	24 336	29 598	121.6		11 898	14 381	120.9		19 120	21 813	114.1	
11 繊維工業	12 273	11 917	0.9	97.1	7 653	7 273	95.0		1 557	1 724	110.7		3 063	2 919	95.3	
12 木材・木製品	13 523	15 012	1.1	111.0	5 952	5 777	97.0		3 951	4 984	126.1		3 620	4 252	117.4	
13 家具・装備品	4 852	4 750	0.3	97.9	2 007	2 171	108.2		804	641	79.8		2 041	1 938	94.9	
14 パルプ・紙	71 430	73 838	5.4	103.4	39 477	38 563	97.7		8 660	9 668	111.6		23 292	25 607	109.9	
15 印刷	10 275	10 573	0.8	102.9	3 435	3 656	106.4		2 419	2 534	104.7		4 421	4 384	99.2	
【16】化学工業	263 963	294 844	21.4	111.7	83 094	96 214	115.8		75 531	82 953	109.8		105 337	115 677	109.8	
【17】石油・石炭	859	798	0.1	92.9	338	303	89.4		38	33	87.0		482	462	95.8	
18 プラスチック製品	44 538	46 242	3.4	103.8	20 971	22 107	105.4		10 118	10 326	102.1		13 450	13 809	102.7	
19 ゴム製品	8 131	8 150	0.6	100.2	2 688	2 603	96.9		3 268	2 864	87.6		2 175	2 683	123.4	
20 なめし革・同製品	477	596	0.0	124.9	331	380	114.6		40	37	91.1		106	180	169.8	
21 窯業・土石	14 786	16 459	1.2	111.3	6 012	7 366	122.5		6 005	6 216	103.5		2 768	2 877	103.9	
【22】鉄鋼業	10 539	11 007	0.8	104.4	4 448	5 057	113.7		1 458	1 417	97.2		4 633	4 533	97.8	
【23】非鉄金属	38 020	44 059	3.2	115.9	13 793	17 372	125.9		15 106	17 392	115.1		9 121	9 296	101.9	
【24】金属製品	32 790	33 872	2.5	103.3	12 870	12 463	96.8		10 633	11 079	104.2		9 286	10 330	111.2	
【25】はん用機械	29 390	30 972	2.2	105.4	5 520	6 186	112.1		14 491	14 549	100.4		9 379	10 236	109.1	
【26】生産用機械	112 236	125 254	9.1	111.6	22 396	24 730	110.4		66 501	72 759	109.4		23 339	27 766	119.0	
【27】業務用機械	24 173	25 107	1.8	103.9	6 142	6 160	100.3		8 290	8 701	105.0		9 741	10 246	105.2	
【28】電子部品・デバイス	36 997	38 303	2.8	103.5	4 167	3 494	83.8		21 228	22 254	104.8		11 602	12 555	108.2	
【29】電気機械	136 723	148 606	10.8	108.7	43 309	45 989	106.2		54 305	58 919	108.5		39 108	43 698	111.7	
【30】情報通信機械	34 484	46 036	3.3	133.5	10 337	14 143	136.8		13 115	15 847	120.8		11 031	16 046	145.5	
【31】輸送機械	192 833	202 184	14.7	104.8	82 936	88 480	106.7		78 919	83 201	105.4		30 978	30 503	98.5	
32 その他の製造業	28 537	28 238	2.1	99.0	11 426	8 636	75.6		7 626	9 742	127.7		9 485	9 860	104.0	

【 】は重化学工業

9 生産額（従業者30人以上の事業所）

～ 22産業中12産業で増加～

生産額は、14兆4,959億円で、前年より6,989億円増加（前年比3.0%増加）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（28.5%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.9%）「化学工業」（11.7%）の順となっている。

前年比は、「家具・装備品」（20.1%増）「電気機械」（17.2%増）「繊維工業」（12.4%）等の12産業で増加したが、「ゴム製品」（21.2%減）「飲料・たばこ・飼料」（20.2%減）「業務用機械」（13.6%減）の10産業で減少した。

（2）1事業所当たりの生産額の状況

1事業所当たりの生産額は、62億278万円（前年比3.2%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は「化学工業」（156億6385万円）「情報通信機械」（146億3159万円）「非鉄金属」（140億8641万円）等となっている。

一方、低い産業は「なめし革・同製品」（13億4013万円）「金属製品」（18億6716万円）「家具・装備品」（22億6150万円）等となっている。

産業中分類別の生産額、1事業所当たりの生産額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	生産額			1事業所当たりの生産額	
	平成29年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成29年 (万円)	前年比 (%)
総数	14 495 895	100.0	3.0	620 278	3.2
09 食料品	1 111 952	7.7	4.6	351 884	4.0
10 飲料・たばこ・飼料	780 726	5.4	-20.2	1 323 264	-19.4
11 繊維工業	79 423	0.5	12.4	226 922	1.5
12 木材・木製品	131 402	0.9	-0.7	571 314	1.7
13 家具・装備品	58 799	0.4	20.1	226 150	-8.9
14 パルプ・紙	686 487	4.7	-0.3	429 054	2.1
15 印刷	124 481	0.9	2.7	226 329	3.6
【16】化学工業	1 691 695	11.7	8.6	1 566 385	6.6
【17】石油・石炭	8 562	0.1	X	285 415	X
18 プラスチック製品	540 364	3.7	2.2	254 889	1.7
19 ゴム製品	169 444	1.2	-21.2	529 512	-17.7
20 なめし革・同製品	4 020	0.0	X	134 013	X
21 窯業・土石	93 289	0.6	-1.6	345 513	14.5
【22】鉄鋼業	131 355	0.9	-0.2	386 338	5.0
【23】非鉄金属	493 024	3.4	8.6	1 408 641	6.6
【24】金属製品	339 824	2.3	-6.7	186 716	-0.2
【25】はん用機械	284 138	2.0	-6.7	430 512	-4.7
【26】生産用機械	670 259	4.6	8.1	333 462	17.7
【27】業務用機械	240 724	1.7	-13.6	491 273	-4.6
【28】電子部品・デバイス	283 316	2.0	11.9	449 709	7.9
【29】電気機械	2 019 783	13.9	17.2	1 128 371	8.8
【30】情報通信機械	263 369	1.8	-6.6	1 463 159	21.2
【31】輸送機械	4 125 736	28.5	3.4	1 049 806	4.7
32 その他の製造業	163 722	1.1	4.7	282 280	-0.3

【 】は重化学工業

10 付加価値額（従業員30人以上の事業所）

～ 22産業中11産業で増加～

付加価値額は、5兆3,214億円で、前年より285億円増加（前年比5.7%増）している。

(1) 産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」(26.1%)が最も大きく、以下「化学工業」(15.2%)「電気機械」(13.6%)の順となっている。

前年比は、「窯業・土石」(20.2%増)、「生産用機械」(19.4%増)、「電子部品・デバイス」(13.7%増)等の11産業で増加したが、「鉄鋼業」(18.1%減)、「ゴム製品」(17.2%減)、「業務用機械」(15.9%減)等の11産業で減少した。

(2) 付加価値率の状況

付加価値率は37.8%で、前年より0.1ポイント減少している。

産業別にみると、高い産業は、「飲料・たばこ・飼料」(58.2%)、「ゴム製品」(53.3%)、「その他製造業」(52.4%)、「窯業・土石」(52.4%)等となっている。

一方、低い産業は、「鉄鋼業」(20.5%)、「非鉄金属」(21.6%)等となっている。

(3) 1事業所当たりの付加価値額の状況

1事業所当たりの付加価値額は、22億7,702万円（前年比3.8%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は、「化学工業」(74億9,000万円)、「飲料・たばこ・飼料」(59億411万円)等となっている。

一方、低い産業は、「なめし革・同製品」(3億8,426万円)、「金属製品」(6億6,907万円)等となっている。

産業中分類別の付加価値額、付加価値率等（従業者30人以上の事業所）

産 業 中 分 類	付 加 価 値 額			付加価値率	1事業所当たりの付加価値額	
	平成29年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		平成29年 (万円)	前年比 (%)
総 数	5 321 404	100.0	5.7	37.8	227 702	3.8
09 食 料	401 135	7.5	5.7	37.1	126 942	3.3
10 飲 料 ・ たばこ ・ 飼 料	348 342	6.5	-8.6	58.2	590 411	-16.4
11 繊 維 ・ 工 業 品	33 004	0.6	11.9	42.3	94 296	8.7
12 木 材 ・ 木 製 品	53 978	1.0	-2.8	42.3	234 688	-2.8
13 家 具 ・ 装 備 品	21 663	0.4	-0.5	37.9	83 319	-8.1
14 バ ル ブ ・ 紙	215 413	4.0	-2.9	32.1	134 633	-2.9
15 印 刷	48 979	0.9	8.7	40.4	89 052	8.7
【16】化 学 工 業	808 920	15.2	11.2	49.0	749 000	10.2
【17】石 油 ・ 石 炭	2 008	0.0	X	23.9	66 930	X
18 プ ラ ス チ ッ ク 製 品	178 762	3.4	5.8	33.9	84 321	0.8
19 ゴ ム 製 品	86 766	1.6	-17.2	53.3	271 143	-22.3
20 な め し 革 ・ 同 製 品	1 153	0.0	X	29.3	38 426	X
21 窯 業 ・ 土 石	47 498	0.9	20.2	52.4	175 919	24.7
【22】鉄 鋼	26 806	0.5	-18.1	20.5	78 840	-18.1
【23】非 鉄 金 属	105 131	2.0	-12.5	21.6	300 373	-5.0
【24】金 属 製 品	121 772	2.3	-2.1	36.7	66 907	-5.9
【25】は ん 用 機 械	76 297	1.4	-0.7	27.2	115 601	-6.7
【26】生 産 用 機 械	252 614	4.7	19.4	38.0	125 679	21.2
【27】業 務 用 機 械	96 515	1.8	-15.9	40.6	196 969	-19.3
【28】電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	119 312	2.2	13.7	42.3	189 383	13.7
【29】電 気 機 械	723 745	13.6	9.1	36.5	404 327	10.3
【30】情 報 通 信 機 械	79 638	1.5	-10.0	30.5	442 436	0.0
【31】輸 送 機 械	1 387 154	26.1	12.2	33.9	352 965	9.3
32 そ の 他 の 製 造 業	84 801	1.6	3.1	52.4	146 209	1.3
【 】は重化学工業						

1 1 有形固定資産投資総額（従業員30人以上の事業所）

～ 2 2 産業中15産業で増加～

有形固定資産投資総額は、7,114億円（前年比23.8%増）となっている。

有形固定資産投資総額（有形固定資産取得額＋建設仮勘定増減額）の産業中分類別の構成比をみると、「電気機械」（25.9%）が最も大きく、以下「輸送機械」（21.5%）「化学工業」（10.3%）「食料品」（6.3%）の順となっている。

前年比は、「電気機械」（177.5%増）「窯業・土石」（97.0%増）等の15産業で増加したが、「繊維工業」（34.2%減）「家具・装備品」（24.9%減）等の7産業で減少した。

有形固定資産投資純増額（有形固定資産投資総額－除却額）は、6,438億円（前年比26.8%増）であった。

産業中分類別の有形固定資産投資総額等（従業員30人以上の事業所）

産業中分類	有形固定資産 取得額 (百万円)	建設仮勘定 増減額 (百万円)	有形固定資産投資総額			除却額 (百万円)	有形固定資産 投資純増額 (百万円)
			平成29年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		
総数	737,034	-25,657	711,377	100.0	23.8	67,592	643,786
09 食料品	43,505	1,132	44,637	6.3	27.7	4,409	40,228
10 飲料・たばこ・飼料	39,192	1,307	40,500	5.7	88.0	10,628	29,871
11 繊維工業	8,790	-5,210	3,580	0.5	-34.2	73	3,507
12 木材・木製品	4,497	-144	4,353	0.6	1.5	1,665	2,688
13 家具・装備品	1,130	7	1,136	0.2	-24.9	258	879
14 パルプ・紙	34,580	-115	34,464	4.8	-6.6	4,729	29,735
15 印刷	4,916	-80	4,836	0.7	2.7	400	4,436
【16】化学工業	78,398	-5,115	73,283	10.3	-16.6	2,699	70,584
【17】石油・石炭	86	-	86	0.0	X	1	85
18 プラスチック製品	28,889	-297	28,593	4.0	11.9	4,917	23,676
19 ゴム製品	7,885	-72	7,814	1.1	19.6	267	7,546
20 なめし革・同製品	25	-	25	0.0	X	12	13
21 窯業・土石	4,442	2,582	7,023	1.0	97.0	548	6,475
【22】鉄鋼業	2,098	47	2,146	0.3	-8.3	181	1,965
【23】非鉄金属	15,162	1,122	16,285	2.3	43.8	429	15,856
【24】金属製品	17,243	814	18,056	2.5	16.0	2,057	15,999
【25】はん用機械	7,724	348	8,072	1.1	-21.4	242	7,830
【26】生産用機械	40,897	-10,020	30,877	4.3	17.1	7,143	23,733
【27】業務用機械	12,998	676	13,674	1.9	38.3	798	12,876
【28】電子部品・デバイス	24,369	-2,037	22,332	3.1	51.2	1,381	20,951
【29】電気機械	184,977	-1,045	183,932	25.9	177.5	7,074	176,858
【30】情報通信機械	4,240	149	4,390	0.6	3.5	270	4,120
【31】輸送機械	162,648	-9,597	153,051	21.5	-13.0	16,952	136,099
32 その他の製造業	8,343	-109	8,234	1.2	73.8	458	7,776

【 】は重化学工業

1 2 工業用地（従業員30人以上の事業所）

～敷地面積は22産業中13産業で増加～

従業員30人以上の事業所の敷地面積は、5793万㎡（前年比0.3%増）となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（24.2%）が最も大きく、以下「化学工業」（11.0%）、「パルプ・紙」（8.1%）の順となっている。

前年比は、「家具・装備品」（7.3%増）、「印刷」（6.3%増）、「その他の製造業」（4.2%増）等の13産業で増加したが、「鉄鋼業」（23.5%減）、「非鉄金属」（5.5%減）、「窯業・土石」（5.4%減）等8産業で減少した。

産業中分類別の敷地面積（従業員30人以上の事業所）

産業中分類	敷地面積			
	平成28年 (㎡)	平成29年 (㎡)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	57 731 280	57 927 968	100.0	0.3
09 食料品	3 842 584	3 948 917	6.8	2.8
10 飲料・たばこ・飼料	1 793 094	1 853 711	3.2	3.4
11 繊維工業	1 020 485	1 012 104	1.7	-0.8
12 木材・木製品	947 546	985 046	1.7	4.0
13 家具・装備品	394 328	423 057	0.7	7.3
14 パルプ・紙	4 665 995	4 664 469	8.1	0.0
15 印刷	504 784	536 344	0.9	6.3
【16】化学工業	6 362 766	6 396 271	11.0	0.5
【17】石油・石炭	X	99 884	0.2	X
18 プラスチック製品	3 438 921	3 410 873	5.9	-0.8
19 ゴム製品	826 502	842 923	1.5	2.0
20 なめし革・同製品	X	5 079	0.0	X
21 窯業・土石	1 641 564	1 552 639	2.7	-5.4
【22】鉄鋼業	1 161 517	888 033	1.5	-23.5
【23】非鉄金属	2 547 391	2 406 098	4.2	-5.5
【24】金属製品	2 225 094	2 277 205	3.9	2.3
【25】はん用機械	1 688 800	1 657 083	2.9	-1.9
【26】生産用機械	4 000 622	4 006 442	6.9	0.1
【27】業務用機械	769 180	788 617	1.4	2.5
【28】電子部品・デバイス	855 713	860 100	1.5	0.5
【29】電気機械	3 729 830	3 726 875	6.4	-0.1
【30】情報通信機械	381 256	375 784	0.6	-1.4
【31】輸送機械	13 691 707	14 025 587	24.2	2.4
32 その他の製造業	1 136 638	1 184 827	2.0	4.2

【 】は重化学工業

1.3 工業用水（従業者30人以上の事業所）

～工業用水使用量は前年比1.3%増～

従業者30人以上の事業所の、1日当たりの工業用水使用量は、189万 m^3 （前年比1.3%増）となっている。

（1）産業中分類別の構成比の状況

「パルプ・紙」（52.2%）が最も大きく、以下「化学工業」（17.8%）「食料品」（6.5%）の順となっている。

（2）水源別の構成比の状況

淡水では「井戸水」（52.7%）が最も大きく、以下「工業用水道」（28.0%）「その他の淡水」（15.6%）の順となっている。

産業中分類別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	合 計		
	平成29年 (m^3)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 数	1 887 531	100.0	1.3
09 食 料 品	122 002	6.5	-8.4
10 飲料・たばこ・飼料	61 689	3.3	9.0
11 繊維工業	78 618	4.2	-2.2
12 木材・木製品	2 562	0.1	-0.9
13 家具・装備品	349	0.0	-13.6
14 パルプ・紙	984 693	52.2	5.6
15 印刷	3 375	0.2	135.4
【16】化学工業	335 216	17.8	-3.7
【17】石油・石炭	111	0.0	X
18 プラスチック製品	36 669	1.9	2.4
19 ゴム製品	6 008	0.3	-5.7
20 なめし革・同製品	7	0.0	X
21 窯業・土石	31 113	1.6	-12.7
【22】鉄鋼業	1 975	0.1	-31.0
【23】非鉄金属	72 629	3.8	-9.9
【24】金属製品	16 637	0.9	-3.8
【25】はん用機械	5 731	0.3	-12.5
【26】生産用機械	12 840	0.7	-6.3
【27】業務用機械	7 060	0.4	-3.7
【28】電子部品・デバイス	10 440	0.6	1.9
【29】電気機械	26 454	1.4	23.7
【30】情報通信機械	572	0.0	-10.3
【31】輸送機械	65 387	3.5	3.0
32 その他の製造業	5 394	0.3	9.2

【 】は重化学工業
平成29年工業統計調査から「回収水」及び「海水」は調査項目から廃止された。

水源別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

水 源	平成28年 (m^3)	平成29年 (m^3)	構成比 (%)	前年比 (%)
総 数	1 862 433	1 887 531	100.0	1.3
淡 水	1 862 433	1 887 531	100.0	1.3
工業用水	537 367	528 841	28.0	-1.6
上 水	70 940	68 873	3.6	-2.9
井 戸 水	1 014 524	995 123	52.7	-1.9
その他の淡水	239 602	294 694	15.6	23.0

平成29年工業統計調査から「回収水」及び「海水」は調査項目から廃止された。

1.4 市町別の状況（従業者4人以上の事業所）

～ 製造品出荷額等は、35市町のうち22市町で前年を上回る～

（1）事業所数

事業所数でみると、「浜松市」（1,918事業所、構成比21.0%）が最も大きく、以下「静岡市」（1,360事業所、同14.9%）「富士市」（792事業所、同8.7%）の順で、市の部が全体の93.8%を占めている。また、町の部では「吉田町」（126事業所）「長泉町」（98事業所）「清水町」（96事業所）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「藤枝市」「牧之原市」「長泉町」の11市町となっており、減少した市町は、「松崎町」「川根本町」「伊東市」等の24市町となっている。

（2）従業者数

従業者数でみると、「浜松市」（7万213人、構成比17.3%）が最も大きく、以下「静岡市」（4万7,129人、同11.6%）「富士市」（3万6,450人、同9.0%）の順で、市の部が全体の93.3%を占めている。また、町の部では「吉田町」（8,081人）「長泉町」（5,522人）「森町」（5,413人）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「藤枝市」「牧之原市」「森町」等の21市町となっており、減少した市町は、「西伊豆町」「南伊豆町」「長泉町」等の14市町となっている。

（3）製造品出荷額等

製造品出荷額等でみると、「静岡市」（1兆9,791億円、構成比11.8%）が最も大きく、以下「浜松市」（1兆9,501億円、同11.6%）「湖西市」（1兆5,258億円、同9.1%）の順で、市の部が全体の93.2%を占めている。また、町の部では「長泉町」（4,341億円）「吉田町」（2,820億円）「小山町」（1,412億円）の順となっている。

前年より増加した市町は、「函南町」「牧之原市」「伊豆市」等の22市町であり、減少した市町は、「東伊豆町」「森町」「松崎町」等の13市町となっている。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5市

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	市名	(事業所)	構成比	市名	(人)	構成比	市名	(百万円)	構成比
1	浜松市	1,918	21.0%	浜松市	70,213	17.3%	静岡市	1,979,079	11.8%
2	静岡市	1,360	14.9%	静岡市	47,129	11.6%	浜松市	1,950,092	11.6%
3	富士市	792	8.7%	富士市	36,450	9.0%	湖西市	1,525,807	9.1%
4	焼津市	544	6.0%	磐田市	36,074	8.9%	磐田市	1,510,142	9.0%
5	磐田市	532	5.8%	湖西市	22,395	5.5%	富士市	1,381,646	8.2%

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5町

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	町名	(事業所)	構成比	町名	(人)	構成比	町名	(百万円)	構成比
1	吉田町	126	1.4%	吉田町	8,081	2.0%	長泉町	434,133	2.6%
2	長泉町	98	1.1%	長泉町	5,522	1.4%	吉田町	282,027	1.7%
3	清水町	96	1.1%	森町	5,413	1.3%	小山町	141,208	0.8%
4	森町	84	0.9%	清水町	3,131	0.8%	森町	126,816	0.8%
5	函南町	53	0.6%	小山町	2,600	0.6%	清水町	105,786	0.6%

1 5 静岡県工業の位置及び推移（従業者4人以上の事業所）

～全国順位…事業所数第5位、従業者数第3位、製造品出荷額等第4位～

（1）全国における本県工業の位置

全国の事業所数は18万8,249事業所、従業者数は769万7,321人、製造品出荷額等は319兆1,667億円で、本県の占めるシェアは各々4.9%、5.3%、5.3%、全国順位は各々5位、3位、4位となっている。

全国における静岡県工業の位置（従業者4人以上の事業所）

順位	事業所数				従業者数				製造品出荷額等			
	都道府県	（事業所）	前年比（%）	前年順位	都道府県	（人）	前年比（%）	前年順位	都道府県	（億円）	前年比（%）	前年順位
1	大 阪	15,784	1.3	1	愛 知	846,075	2.2	1	愛 知	469,681	4.6	1
2	愛 知	15,576	1.9	2	大 阪	443,034	1.6	2	神奈川	179,564	10.2	2
3	埼 玉	10,902	0.7	3	静 岡	405,154	1.7	3	大 阪	169,957	7.4	4
4	東 京	10,322	4.3	4	埼 玉	396,691	3.3	4	静 岡	167,871	4.1	3
5	静 岡	9,138	1.7	5	兵 庫	361,956	1.5	5	兵 庫	156,659	3.7	5
6	兵 庫	7,798	2.5	6	神奈川	359,025	2.4	6	埼 玉	135,075	6.5	6
7	神奈川	7,604	1.2	7	茨 城	271,055	3.1	7	茨 城	122,795	9.6	8
8	岐 阜	5,621	1.7	8	東 京	251,310	0.4	8	千 葉	121,263	6.4	7
9	新 潟	5,312	0.5	10	福 岡	219,552	1.6	9	三 重	105,034	6.1	10
10	福 岡	5,219	2.4	9	広 島	216,899	0.8	10	広 島	101,713	2.3	9
	全 国	188,249	1.6		全 国	7,697,321	1.7		全 国	3,191,667	5.6	

（注）全国値は、令和元年5月経済産業省公表の「平成30年工業統計表（概要版）」による。

（2）全国比較にみた本県工業の推移

平成20年以降の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移をみると、次のとおりである。

全国及び静岡県の事業所数の推移

調査年次	全 国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順 位
	(事業所)	増減率(%)	(事業所)	増減率(%)		
平成20年 (2008)	263 061	1.9	12 535	0.9	4.8	5
21 (2009)	235 817	-10.4	11 266	-10.1	4.8	5
22 (2010)	224 403	-4.8	10 768	-4.4	4.8	5
23 (2011)	233 186	3.9	11 194	4.0	4.8	5
24 (2012)	216 262	-7.3	10 431	-6.8	4.8	5
25 (2013)	208 029	-3.8	10 037	-3.8	4.8	5
26 (2014)	202 410	-2.7	9 777	-2.6	4.8	5
27 (2015)	217 601	7.5	10 492	7.3	4.8	5
28 (2016)	191 339	-12.1	9 299	-11.4	4.9	5
29 (2017)	188 249	-1.6	9 138	-1.7	4.9	5

全国及び静岡県の従業者数の推移

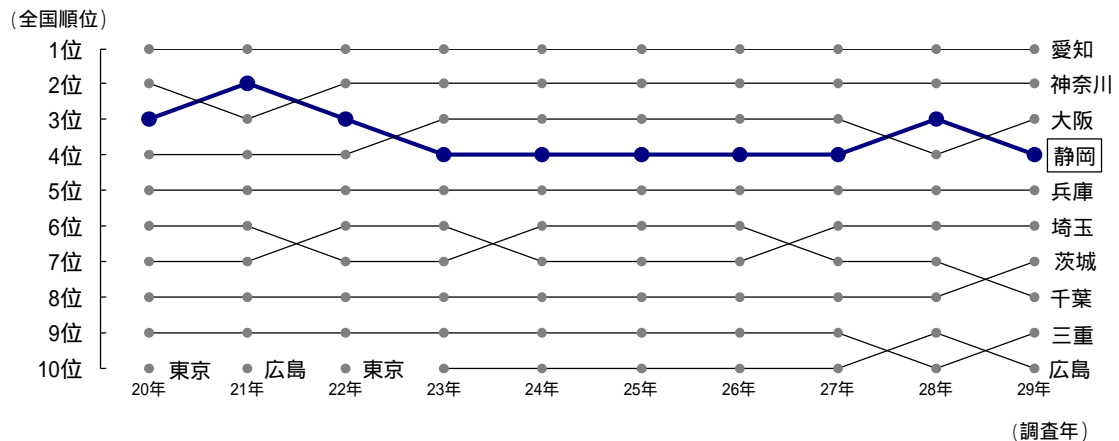
調査年次	全 国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順 位
	(人)	増減率(%)	(人)	増減率(%)		
平成20年 (2008)	8 364 607	-1.8	446 577	-2.4	5.3	3
21 (2009)	7 735 789	-7.5	411 551	-7.8	5.3	3
22 (2010)	7 663 847	-0.9	409 030	-0.6	5.3	3
23 (2011)	7 472 111	-2.5	396 465	-3.1	5.3	3
24 (2012)	7 425 339	-0.6	393 687	-0.7	5.3	3
25 (2013)	7 402 984	-0.3	388 877	-1.2	5.3	3
26 (2014)	7 403 269	0.0	386 924	-0.5	5.2	3
27 (2015)	7 497 792	1.3	396 406	2.5	5.3	3
28 (2016)	7 571 369	1.0	398 450	0.5	5.3	3
29 (2017)	7 697 321	1.7	405 154	1.7	5.3	3

全国及び静岡県の製造品出荷額等の推移

調査年次	全 国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順 位
	(百万円)	増減率(%)	(百万円)	増減率(%)		
平成20年 (2008)	335 578 825	-0.3	19 177 718	-1.2	5.7	3
21 (2009)	265 259 031	-21.0	15 050 953	-21.5	5.7	2
22 (2010)	289 107 683	9.0	15 793 109	4.9	5.5	3
23 (2011)	284 968 753	-1.4	14 949 739	-5.3	5.2	4
24 (2012)	288 727 639	1.3	15 707 724	5.1	5.4	4
25 (2013)	292 092 130	1.2	15 699 131	-0.1	5.4	4
26 (2014)	305 139 989	4.5	16 050 724	2.2	5.3	4
27 (2015)	313 936 004	2.9	16 412 474	2.3	5.2	4
28 (2016)	302 185 204	-3.7	16 132 178	-1.7	5.3	3
29 (2017)	319 166 725	5.6	16 787 113	4.1	5.3	4

(注) 全国値は、令和元年5月経済産業省公表の「平成30年工業統計表(概要版)」による。

製造品出荷額等全国順位の推移

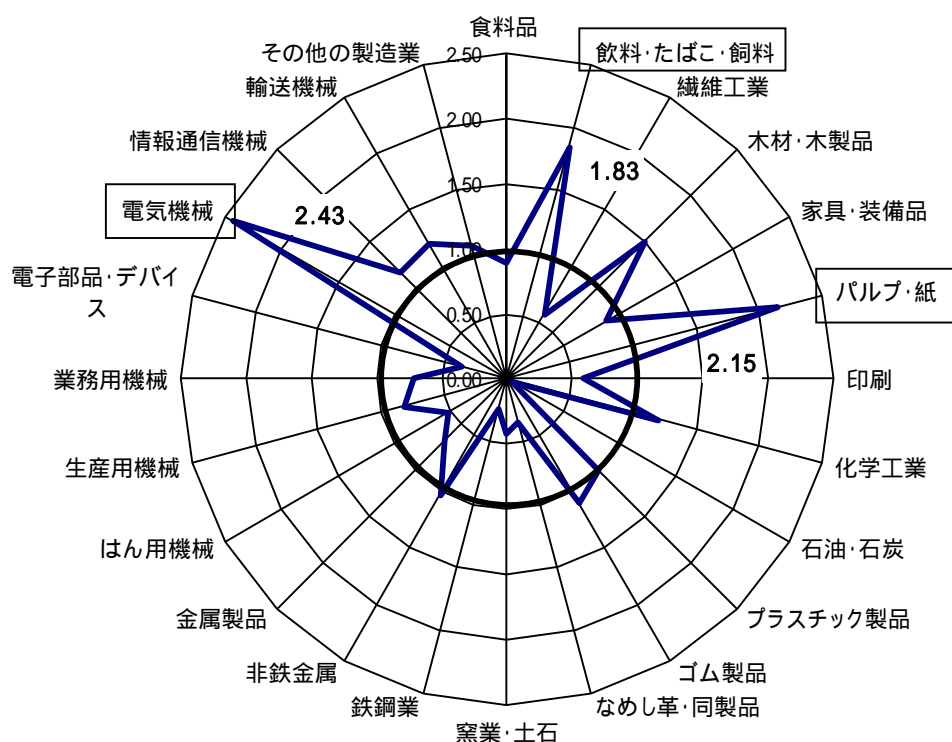


(注) 全国値は、令和元年5月経済産業省公表の「平成30年工業統計表(概要版)」による。

(3) 全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数 (全国 = 1.00)

静岡県の産業を、全国に対する特化係数 (県の産業中分類別構成比 / 全国の産業中分類別構成比) でみると、1 を超えているのは、高い順に「電気機械」(2.43、全国に占める割合 12.8%) 「パルプ・紙」(2.15、同 11.3%) 「飲料・たばこ・飼料」(1.83、同 9.6%) 「木材・木製品」(1.50、同 7.9%) 「化学工業」(1.21、同 6.4%) 「輸送機械」(1.20、同 6.3%) 「情報通信機械」(1.17、同 6.1%) 「ゴム製品」(1.11、同 5.8%) 「その他製造業」(1.06、同 5.6%) 「非鉄金属」(1.03、同 5.4%) の 10 産業となっている。

全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数 (全国=1.00)



特化係数が 1.00 (上のグラフでは太線) のときは全国の構成比と同じとなり、1 を超えて数値が大きくなるほど、その産業の比重が高いことを示している。

(注) 全国値は、令和元年 5 月経済産業省公表の「平成 30 年工業統計表 (概要版)」による。